

みづうみ フラ湖の会

代表 田上和子さん 会員 38人



洞爺湖町のフラガール「フラ湖の会」は、フラダンスのサークルで、平成13年に町民有志によって始められ、同18年から新体制となり活動が続けています。

福祉施設の慰問やふれ合う心の文化広場、虻田神社例大祭などの各種イベントに、カラフルなパウスカートを身にまとい参加しています。

ハワイアンやハワイアンティストの日本の歌などレパトリは40曲以上。

また北海道フラダンス協会に加盟し、年1回の発表会（ホイケ）も重要な活動になっています。

会の平均年齢は75歳で、クプナ（ハワイ語で尊敬を受けている高齢者）の皆さんですが、明るく元気に練習に励んでいて、「きれいな花に華やかな服を着ると若い気持ちでいられる」

「体に無理ない運動として楽しめる」と心も体も元気になるフラダンスの魅力を話します。

現在は、東日本大震災の被災地応援チャリティソング「花は咲く」を練習し、震災者への支援にもつなげています。

練習は、月3回毎週木曜日、あぶたふれ合いセンターで、13時30分～15時まで行っています。

フラダンスに興味・関心のある方は、事務局の宮腰さん（☎76-2823）か佐藤さん（76-3440）へ連絡ください。

東奔西走

今年の干支はうます。うま年で思いだしたのが、「人間万事塞翁が馬」（じんかんばんじさいおうがうま）ということわざです。簡単にいうと「人生、幸、不幸予測することができない」という意味です。

新しい年が始まりました。今年一体どんな年になるのか。何事にも動じず生きていきたいものですが、凡人には難しい限りです。今年も町民皆さんの声を行政に反映できるよう取材していきたいと思います。今年もよろしく願います。（H.O）

人口と世帯の動き 11月30日現在（先月比）

男	4,546人（△3）
女	5,261人（△9）
計	9,807人（△12）
世帯	5,148世帯（△10）

今月のワンショット



年の瀬に合わせて刃物研ぎを行う虻田4区の皆さん